Windows 7 で標準採用された「JIS2004」フォントパッケージは静岡県共同利用電子入札システムではご利用になれません。Windows 7 をご利用になる場合は、次の手順にしたがって「JIS90」フォント環境を使用するように設定変更を行って下さい。

1. 「JIS90」互換フォントパッケージのインストール

ご利用のパソコンに適した「JIS90 互換フォントパッケージ」をインストールします。下記のマイクロソフトの ホームページより「JIS90 互換フォントパッケージ」をダウンロードしてインストールして下さい。

◆Windows 7の場合

<マイクロソフトホームページ: Windows 7 向けJIS90 フォントパッケージ> http://support.microsoft.com/kb/927490/ja

2. IME 変換制限(変換対象を「JIS90」に制限)の設定

マイクロソフトの文字入力ソフトである IME の設定を変更します。「Microsoft IME」を利用している場合と Microsoft Office に付属する「 Microsoft Office IME 2010 (2007)」を利用している場合では手順が異なりますの で、ご利用の環境に適した方法で設定を行って下さい。

◆『Microsoft IME』を使用している場合	◆『Microsoft Office IME 2010(2007)』を使用し ている場合
A 般 い い で CRP5 こ 言語バーの赤枠の部分がこのようになっている場合は、 Windows に付属の「Microsoft IME」です。	 A 般 ※ ゆ ぐ で RPS 言語バーの赤枠の部分がこのようになっている場合は、 Microsoft Office に付属の「Microsoft Office IME」です。 ※ 以下、「Microsoft Office IME 2010」の画面を使って説明します が、「Microsoft Office IME 2007」の場合でも画面構成はほぼ変 わりません。
 (1) 言語バーから「Microsoft IME のプロパティ」画面を起動します。 ①言語バーの[ツール]をクリック ②メニューから「プロパティ(R)」をクリックします。 IME パッド(P) 単語/用例の登録(W) ② プロパティ(R) ② 辞書ツール(T) ハレプ(H) キャンセル 	 (1)言語バーから「Microsoft Office IME のプロパティ」画面を起動します。 ①言語バーの[ツール]をクリック ②メニューから「プロパティ(R)」をクリックします。 ™E パッド(P) 単語の登録(W) ユーザー辞書ツール(T) 追加辞書サービス(D) 検索機能(S) 首前の誤変換データを送信(M) ジ プロパティ(B) ジ プロパティ(B) ジ プロパティ(B) ジ パレブ(I) キャンセル ① へいブ(I) キャンセル ① 「ログ 保護 (M) (2) 「ログ こ

Windows7 環境における「JIS90」フォント環境を使用するための設定方法

- (2)変換対象を従来の「JIS90」に制限します。
 - ①「Microsoft IME のプロパティ」画面の[変換]タブを クリック
 - ②【変換文字制限(H)】をクリックします。



 (3)「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換 候補に表示する(J)」にチェックを入れます。 Microsoft IME 変換文字制限 特定の文字を含んだ単語の変換を制御します。
 変換文字制限をしない(N)

 サロゲートペアを含まない単語/文字のみ変換候補に表示する(U) (3) Shift JIS 文字で構成された単語/文字のみ変換候補 $= \pm \pi (c)$ ◎ JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する(1) 文字で構成された単語や文字のみを変換します。 ドのアプリケーションなどをお使いの場合、このチェックボックスをオンにしてください。(推 婆:オフ) 外字の入力を許す(A) ◎ 印刷標準字体で構成された単語のみ変換候補に表示する(P) 印刷標準字体に定義されている漢字で構成される単語は、簡易慣用字体など印 刷標準字体以外の文字を含む単語には変換しません。一部の印刷標準字体は、フ ォントが対応していない場合があります。(推奨:オフ) キャンセル ヘルプ OK (4)④ 【OK】 ボタンを押下して、「Microsoft IME 変換文字

- 制限|画面を閉じます。
- ⑤「Microsoft IME のプロパティ」画面まで戻ったら 【OK】ボタンを押下し設定変更を終了します。

- (2)変換対象を従来の「JIS90」に制限します。
 - ①「Microsoft Office IME のプロパティ」画面の[変換] タブをクリック
 - ②【詳細設定(D)】をクリックする。

🐎 Microsoft Office IME 2010 のプロパティ	
全般 変換 和英混在入力 辞書/学習 オートコレクト 予測入力 ブライバシー その他	
変換(_)	
初期変換モード(<u>C</u>): →般 ▼	
☑ 挿入時、前の内容を参照して変換する(工)	
自動変換を行うときの未変換文字列の長さ	
 □ 200(5) ● 長の(L) □ 思たろ文 節区 100の変換 健雄を表示する(P) 	
■ スペンシュージョンのシュストン (mileson (+ only) ▼ メイン キーボードの数字キーで候補を選択する(B)	
■ 注目文節が移動するときに移動前の注目文節を確定する(U)	
候補一覧に追加で表示する文字種	
 ✓ ひらがな(I) ✓ 全角カタカナ(W) ※ 角カタカナ(K) □ ローマ字(P) 詳細設定(D) 	
コメントの表示	
▼ ステコメンドを表示する(E)	
■ 単語コメントを表示する(N)	
フォントの固定	
☑ 候補一覧のフォントを固定する(≥)	
OK キャンセル 適用(A) ヘルプ	

(3)「JIS X 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換

```
候補に表示する(J)」にチェックを入れます。
変換
  送りがなとかな這いの基準
                     説明と例
    ● 全部(F)
                      すべての送り方が変換候補に出るようにします。

一許容も含める(M)

                          あらわす → 表す、表わす
くもり → 曇り、曇
ふきさらし → 吹き曝し、吹きさらし、吹曝し、吹さらし
   ○ 本則だけにする(<u>R</u>)
  句読点変換
    □ 句読点などの文字が入力されたときに変換を行う(○)

√?(Q) √!(E) ·(X)

               ✓。/.(Z) 終わりかっこ(G)
  変換文字制限
    ◎変換文字制限をしない(N)
    ◎ サロゲート ペアを含まない単語/文字のみ変換候補に表示する(U)
 (3) O Shift JIS 文字で構成された単語/文子のみ変換映補に表
     ● JIS × 0208 文字で構成された単語/文字のみ変換候補に表示する(J)
       JIS X 0208 文字で構成された単語や文字のみを変換します。制限された文字コードのアプリケーション
どをお使いの場合、このチェックボックスをオンにしてください。(推奨・オフ)
       ■ 外字の入力を計す(1)
    ○印刷標準字体で構成された単語のみ変換候補に表示する(P)
      印刷標準字件に定義されている漢字で構成される単語は、商易慣用字件など印刷標準字体以外の
文字を含む単語には変換しません。一部の印刷標準字体は、フォントが対応していない場合があります。
(推奨・オフ
  カスタム フィルター
    使用する(C)
                                                       参照(B)...
                                       (4)
                              OK
                                        キャンセル
                                                   へルプ
④【OK】ボタンを押下して「変換」画面を閉じます。
```

⑤「Microsoft Office IME のプロパティ」画面まで戻っ たら【OK】ボタンを押下し設定変更を終了します。

3. Microsoft IME 以外の日本語入力ソフトについて

上記 Microsoft IME 以外の対応方法については確認しておりません。静岡県共同利用電子入札システムをご利用になる端末では、必ず上記設定を施した「Microsoft IME」または「Microsoft Office IME 2007/2010」をお使い下さい。